

現場報告書 (サンプル)



〇〇様邸
熊本県〇〇市〇〇町1-1

着工日 :
完工日 :
作成日 : 2026/03/06



株式会社PLUS

熊本県熊本市南区幸田2-6-25-1

TEL : 0120-285-887 FAX : 096-285-4408

外壁



チョーキング現象が発生しています。塗膜が紫外線や熱により痩せて、顔料(色の成分)が表面に出てきてしまっている状態です。

塗料の膜の中に浸透した雨水はやがて外壁材に到達します。
基材が水分を含んで、そのあと乾くという状態を繰り返すと、
基材の反り、剥離、建物内部への漏水に繋がるため、塗り替えによって大切な建物を保護することをお勧め致します。

塗り替えをする際には、国家規格である「キセノンランプ式」の促進耐候性試験の結果数値が良い塗料の方が比較的この現象の発生を遅らせることができるので、数値が良い塗料をご提案させていただく予定です。

外壁



基材自体が割れており、
基材自体に雨水が直接浸入している状態です。

基材が水分を含んで、そのあと乾くという状態を繰り返すと、
基材の反り、剥離、建物内部への漏水に繋がるため、塗り替えによって大切な建物を保護することをお勧め致します。

塗り替えをする際には、国家規格である「キセノンランプ式」の促進耐候性試験の結果数値が良い塗料の方が比較的この現象の発生を遅らせることができるので、数値が良い塗料をご提案させていただく予定です。

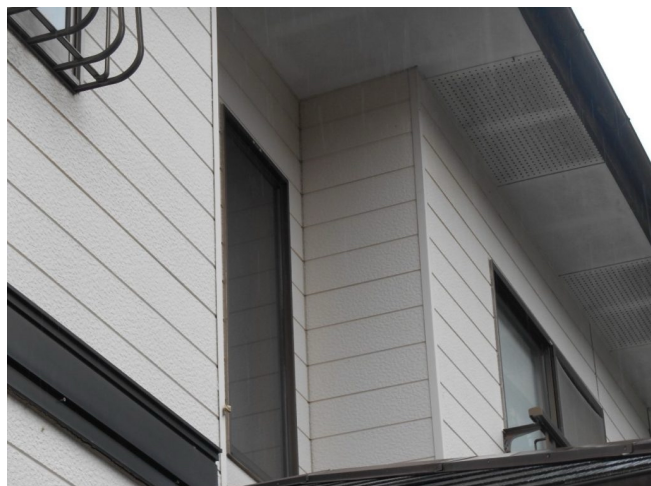
コーキング



シーリングが硬くなって割れている状態であり、雨水の浸入経路です。隙間から入った水分を外壁が含み、そのあと乾くという状態を繰り返すと、外壁材の反り、剥離、内部への漏水に繋がるため、シーリングを打ち換えた上で、塗り替えによって大切な建物を保護することをお勧め致します。

シーリングは人体の関節と同じ役割を担っており、柔軟さを保つことで、外壁への負荷を和らげます。硬くなると、揺れ等による負荷を和らげる機能が低下するので、この点からも外壁の反りや割れに繋がるリスクがあります。

塗り替えの際には、柔軟性に優れており、塗料との密着性においてメーカーが相性試験をしているシーリング剤を採用します。



軒天

汚れてはいますが基材に割れなどは確認されませんでした。



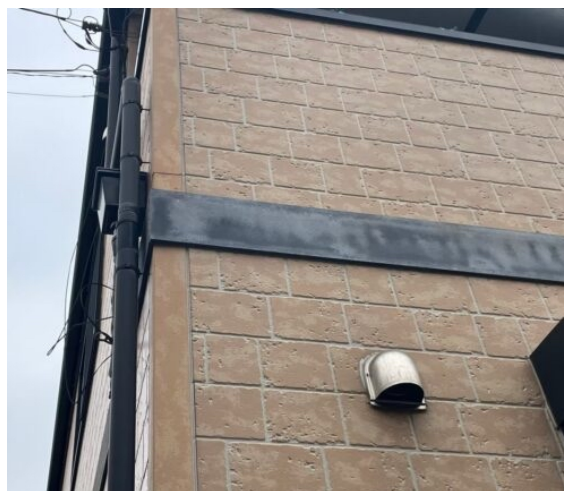
雨樋

基材に破損などはありませんでした。



破風

基材に大きな破損などはありませんでしたが、ジョイントのシールは打替えとなります。



帯

小さなクラックが入っております。
塗装工事の際はしっかりパテ処理を施してからの塗装となります。



出窓上部

錆びが発生しています。放置すると腐食が進行し、穴が空いて交換工事になる可能性があります。



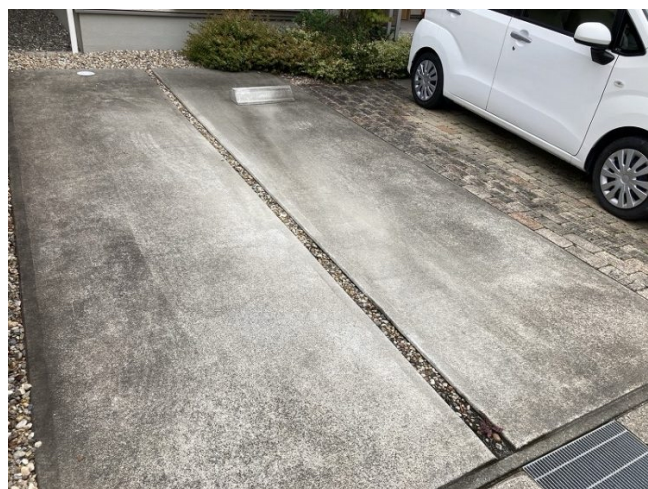
シャッターボックス

基材に大きな破損はありませんでした。



玄関電灯

剥がれがあり、白錆が発生しています。



駐車場

土間の黒ずみ汚れは高圧洗浄で綺麗になります。
(サービス工事)



バルコニー

ひび割れ、浮きが発生しています。
補修が必要です。



基礎巾木

建物に影響を及ぼすようなひび割れは確認されませんでした。



屋根

紫外線の影響により塗料に含まれる顔料が劣化し、塗膜が退色しています。
剥離、内部への漏水に繋がるため、塗替えによって防水機能を正常にする事をお勧めします。



屋根板金

錆びが発生しています。放置すると腐食が進行し、穴が空いて交換工事になる可能性があります。